

IT軸に人材育成、雇用創出

沖縄のIT企業(株)ビーンズラボ(柴田剛人社長)は昨年創立10周年を迎えた。設立当初の10倍の売り上げ10億円を達成するなど成長が著しい。県内人材の登用を積極的に推進しており、202人(2021年12月1日現在)の社員の9割が県内出身者で占める。ITの知識や経験を求める企業が多い中、初心者・未経験者を積極的に採用、独自のキャリアラムで人材育成、社員の定着率は97.9%で平均年齢は29歳。沖縄の雇用促進と、人材育成で注目される同社の石川綾子常務取締役と喜友名剛取締役にこれまでの取り組みと今後のことについて聞いた。



インタビュー 石川綾子常務取締役／喜友名剛取締役

「創業から11年、振り返っていかかですか。石川 当社は「沖縄の雇用創出」という目標を掲げ、2011年に設立しました。当時から「IT企業」は県内に数多くありましたが、コアに経験が浅い人が多く、私は若手自身がスキルを磨き、良い商品良いサービスを生み出すことを目指してききました。喜友名 東京にある株式会社ライトカフェのグループ会社ですが、独立した組織です。沖縄への思い入れが社長の柴田にあったからです。クライアントの大半は首都圏の大手企業なので、東京に出向いて仕事をできる機会もあり、常にスキルアップできる環境にあります。石川 設立当初は十数人という社員数でしたが、この10年で約20倍の202人となりました。売上は当初の約1千万円から、近年は約10億円にまで拡大しています。喜友名 仕事の質も変わりました。当初は「システムの部」を担当」という内容が多かったのですが、今では開発から運用まで総合的に手掛けるように。各社の経営に関わるバックヤードはもちろ

「一般の方が使うサイトの構築にも携わっています。変化の激しいIT業界で成長を続けられた理由は、石川「攻めと守り」を大切にしてきたからでしょう。AI業界は変化のスピードは速いのですが、クライアントのニーズに応じて古いシステムでも残して保守・管理を続ける必要があります。目の前のお客様に寄り添い、守るべきものを守り続けてきたことが、信頼につながってきたのだと感じます。喜友名 社員に恵まれたことも成長の大きな要因です。独自の教育カリキュラムで社員の成長をサポートしています。が、何より社員一人ひとりが謙虚で素直な姿勢で仕事を臨んでくれます。仕事に向き合う社員の真摯な姿がクライアントの信頼を得て、業績につなが

定着率 97.9%
独自カリキュラム
成長サポート

「社員の定着率と人材育成について教えてください。喜友名 2021年現在 全社員の定着率は97.9%。沖縄では大卒3年以内の離職率が平均39.9%(18年3月卒業生)ですが、弊社は1.9%。男女比では女性が6割です。当社で働く魅力は①挑戦できる環境②充実した教育環境③働きやすい環境④整っていることだと思います。特に研修制度は独自のキャリアラムを作り、個人のスキルや習熟度に合わせた丁寧なサポートがあります。社員の出身学部は66%が文系で、採用時は大半がIT未経験です。3カ月の研修期間でLinux、Java、Excelなどの基礎から、Webアプリケーション作成まで丁寧に教えます。プログラミングに必要な論理的思考を鍛えるカリキュラムなども、個々に応じて提供しています。石川 ロジカルシンキングを鍛えるために、全社員で毎朝「田陣朝礼」を続けています。5チームに分かれた社員が、約1分間テーマに応じた話題を「抽象的な表現」「具体的な表現」に入れ替え

攻めと守りで 新技術に挑む

「今後の目標やビジョンをお聞かせください。石川 AI活用やBPR、ビジネスプロセスリエンジニアリングなど最先端の技術を取り入れながら、社員のレベルアップを図り、質の高いサービスや商品を提供し続けていきたいです。1つのサービスを作れば、保守や運用の仕事が続いていきます。そのうちルーティンの業務はAIを活用することで、効率化を図る必要があります。喜友名 AI活用という「人員削減」とイメージされがちですが、当社の目標は「沖縄の雇用創出」です。AIを使って業務を効率化できれば、また新しい仕事を生み出すことができます。生産性を高めるために効率化は必須です。石川 2024年には社員400人に倍増させる計画です。「攻めと守り」を両立させるために、質の高い技術者を輩出し、さらに雇用を拡大できるビジネス展開を目指します。

社員からのメッセージ

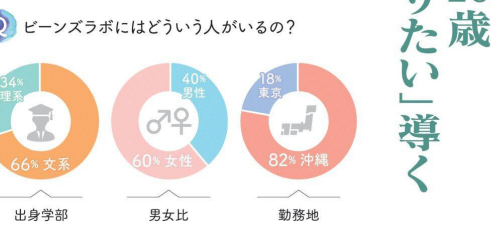


研修や業務を通してまずはITの理解から始まり、必要なことを順を追って学ぶことができました。社風、福利厚生は充実はもちろん、社員の困りごとや今後のキャリアパスまで相談しやすいと感じます。そこが働きやすい環境につながっていると思います。

「求める人材像は、石川 採用時にはスキルながら発表するものです。社員の9割は県内出身。「沖縄の若者は発言や発表が苦手」と言われます。最初はうまく話せなかつた人も徐々に、論理的にプレゼンや報告ができるようになります。喜友名 求めているのは、スキルだけでなく、向上心があれば後から幾らでも学べます。喜友名 求めているのは、スキル

「サークル活動のような「部活」もあるか。喜友名 「釣り部」「アクティビティ」「サバゲー部」など、複数の部活がありますが、会社がつくったわけでも、定着率アップのために始めたものでもありません。社員がプライベートな楽しみとして、自然発生的に始めたものです。新しい社員が入った時には、話しやすい環境づくりのきっかけにもなっているようです。それなら会社として、社員がやりたいこと、楽しむ活動を応援したいこと、「部活」として経費をつける仕組みを作ったわけです。石川 社長の柴田はとにかく人を大事にします。「採用したからには大切に育てよう」という気持ちが強いので、それが社員にも伝わるんじゃないでしょうか。平均年齢29歳と若い人が多い組織なので、社風も堅苦しくなく、声を上げやすいと思います。コミュニケーションがとれるので安心してキャリアを重ねられると思います。

平均年齢29歳 社員の「やりたい」導く



企画制作・琉球新報社広告事業局

Service

- AIプログラミング 機械学習・DeepLearning
- AIの運用業務 AIに学習させるための教育
- RPA ロボットによる業務自動化・保守運用
- データ抽出・集計・分析業務 BIツール作成
- IoTデバイス開発
- サービス運用 問合せ対応・アカウント発行・運用改善
- アプリケーション開発
- システム保守運用
- インフラ運用
- サイト運営
- WEBデザイン制作
- 監査業務

Contact

〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち4-19-1 ルカフおもろまち4F/5F
〒902-0068 沖縄県那覇市真嘉比1-10-2 サンプラザ山野座1F~6F
info@beanslabo.co.jp https://beanslabo.co.jp